



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」  
日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」

小浜西組  
町並み協議会

# 町並み通信



発行責任者：中島 福則 2020 秋号 (vol.157)



## 西組お宅訪問 Vol.2

町家を改修して暮らしている方をご紹介します



# 松原家 (飛鳥区)

### ●改修で工夫した点

購入当時は築135年の町家でした。往時の趣を残す一方で、子どもにとっても過ごしやすくなるように、主屋1階の壁をすべて取り払い、フリースペースを作りました。普段は、子どもたちの遊

び場になり、イベントのときには落語会や展示会などを開催しています。

### ●改修中に苦労したこと

主屋や離れなど複数の建物からなる家だったので、それらの特徴を生かしつつ、住みやすくするにはどうすればいいか、色々頭を悩ませました。

### ●改修してよかったこと

町家と言えば幾つも部屋が連なるイメージですが、改装して広いスペースをたくさん作ったことで、動線がスッキリして、子どもたちが走り回れる家になったことです。

### ●改修して気になったこと

中庭があるのですが、毎年草取りに腰を痛めています。より過ごしやすい空間になるように、夫婦でDIYにチャレンジ中です。

### ●これから改修する人へのアドバイス

もし町家に住みにくいイメージを持っているのであれば、改修することで、良いところを残しながら住み良い空間にすることができます。ぜひ、あなただけの町家づくりにチャレンジしてみてください。



広くなった空間を生かして展示会を開きました

### 改修の一部ご紹介

\*今回掲載できなかった改修の様子はブログ「きひろ日記」にて公開されております。



# 史跡後瀨山城跡シンポジウムについて

1. 開催日時：令和2年11月28日
2. 内 容：午前の部 10時～12時 後瀨山城跡 探訪（八幡神社集合）  
午後の部 1時～ 4時 講演会及びパネルディスカッション（旭座）

## 3. 史跡後瀨山城跡とは

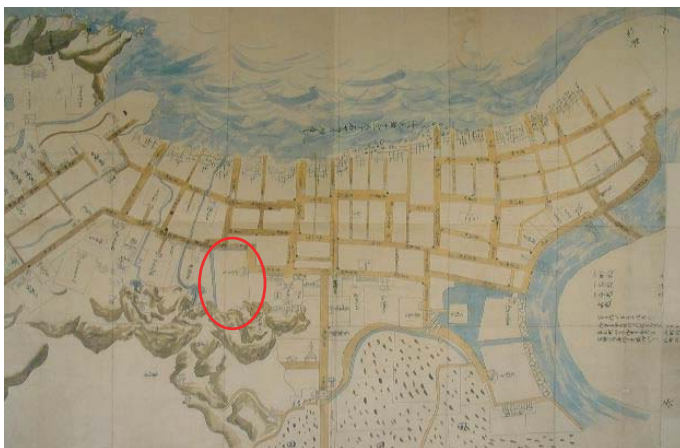
後瀨山は今から1300年以上前の『万葉集』にも詠まれた名山です。その後瀨山の先端部の小浜港を見下ろす丘陵上に武田元光が一国支配の拠点として築城したのが後瀨山城です。武田氏滅亡後は丹羽長秀氏・浅野長吉・木下勝俊が城主となり、拡張と整備が行われましたが、関ヶ原の戦いのち若狭を支配することになった京極高次が小浜城の築城を始めたことにより廃城となりました。

この城は現在愛宕神社本殿が鎮座している場所に中心施設を配し、それより北側に延びる主峰の稜線上に平坦部をつくり、市街地に面する北西谷間には小さな平坦部とそれを連結する横道が多数つくられていること、中心施設の南側背後から西南・西斜面には壮大な塹堀群が配置されていることなど、城郭の縄張り、遺構の保存状況が良好に残っていることが評価され国史跡に指定されました。また、山麓の守護館は発掘調査の結果、館の西側と北側を区画する堀跡や館内から礎石建物、掘立柱建物などが確認されています。これらの成果により国史跡に追加指定されました。

## 4. これまでの経緯

- 1987・1988年度 測量調査と発掘調査を実施
- 1997年5月 国史跡に指定
- 1999年度 『史跡後瀨山城跡保存管理計画書』策定
- 2003年度 『史跡後瀨山城跡環境整備基本計画Ⅰ－概要書－』策定
- 2002～2005年度 第1期環境整備
- 2008年 小浜小学校移転
- 2016年10月 守護館が追加指定
- 2018年度 『史跡後瀨山城跡保存活用計画』策定
- 2020年度 『史跡後瀨山城跡整備基本計画』策定予定

現在2019年度から2箇年事業で、「史跡後瀨山城跡整備基本計画策定委員会」を組織し、史跡後瀨山城跡の活用や保存整備のための調査や計画策定等について協議および検討を行っています。



寛文・延宝頃小浜町図（酒井家文庫所蔵）



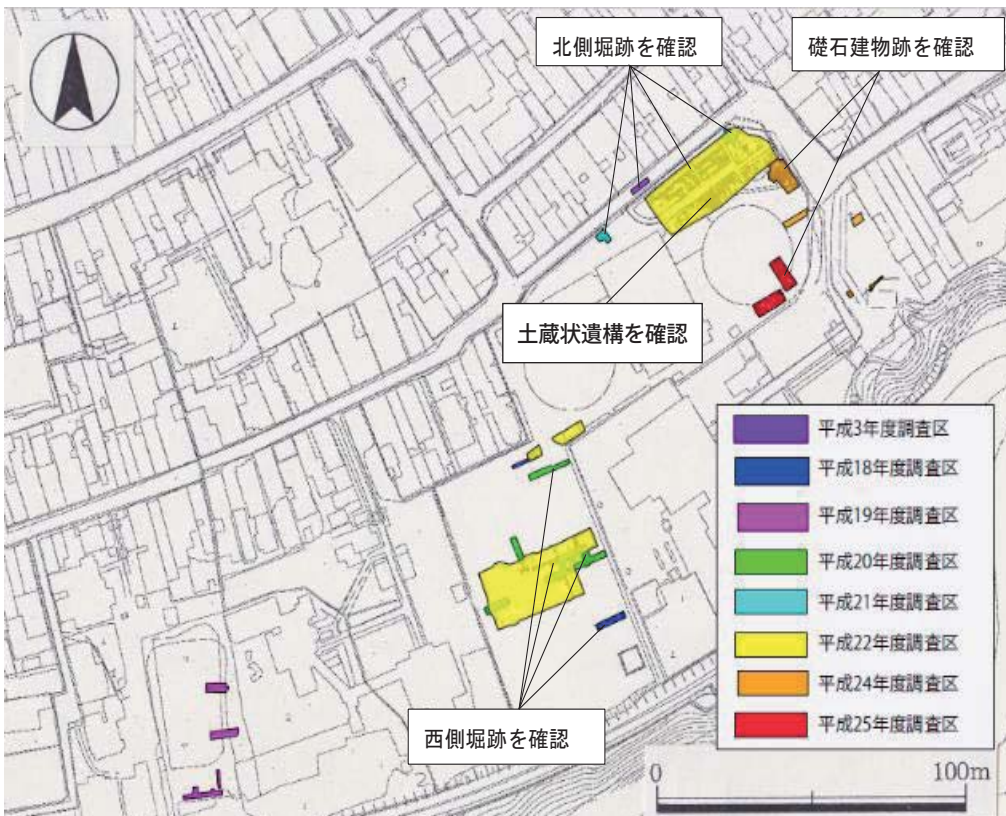
明治4年小浜町図（酒井家文庫所蔵）

○ は  
守護館

### 5. 史跡指定と今後の整備について

山城は平成9年（1997）5月23日指定で、守護館は平成28年（2016）10月3日追加指定・発掘調査で明らかになっているもので、遺構が良好に残っているものしか復元できません。そのため遺構と関係のない駐車場やアートを設けることは原則できません。（現在工事残土を置いています。今年度末には撤去します。）

- ・眺望を良くするため、土地所有者の協力を得て枝木の剪定を行う事を検討しています。
- ・西側・北側堀跡の復元を検討しています。



北側堀跡



土蔵状遺構



西側堀跡

調査位置図（発掘調査後遺構保護のため埋め戻しています。）

# 7月18日～8月31日 『さばりんスタンプラリー』 好評に終わりました

福井 DE お泊りキャンペーン開催に合わせ、主に嶺北からくる方に、小浜観光を楽しんでもらうために初の試みで行った『夏を彩る小浜の風景』。

さばりんスタンプラリーという形をとって、「小浜町並み保存資料館」「山川登美子記念館」「御食国若狭おばま食文化館」「旭座」「小浜市鯖街道 MUSEUM」5つの館すべて回ると記念品がもらえる仕掛けにしました。

文化課は5館にテーマ統一感のあるイベントを実施したかったそうです。7月8月開催ですので、夏を共通テーマに、風鈴を飾り、各館独自、夏の装いを展示しました。

まちの駅に来た観光客が「次にどこへ行ったらよいか？」とたずねられるそうです。スタンプラリーという形がちょうど観光客の希望にマッチしたようで、コロナによる春の減客を取り戻すくらい、各館集客がありました。

小浜町並み保存資料館では、南部鉄器の風鈴を5個用意して、よっぱらいサバのマスコットをつけ、スタンプラリーの目印として軒先に吊るし、お客様をお迎えしました。

大野市、坂井市、福井市、越前市、鯖江市、敦賀市、美浜町からお越しいただき、敦賀のお客様は「新聞でスタンプラリーのことを知り夏休み中の子供を連れて来ました」と。また美浜のご夫婦は「テレビで古い町並みが映るのですがここまで来たことがなく、一度行ってみようと思いやってきました。スタンプラリーも楽しめます」と話されていました。

文化課はさばりんスタンプラリーが好評であったため、地元の方に向けて12月に新たなイベントを検討中とのこと。



**夏を彩る小浜の風景**  
市内5館連携季節展示  
さばりん(風鈴)スタンプラリー同時開催  
開催期間 7月18日(土)～8月31日(月)

<b>山川登美子記念館</b> 山川家に伝わる夏着物や掛軸を展示中。 開館時間：午前9時～午後5時 入館料：大人300円 高校生・大学生200円 休館日：毎週火曜日	<b>御食国若狭おばま食文化館</b> カヤなど夏に伝わる民具の展示。 開館時間：午前9時～午後6時 入館料：無料 休館日：毎週水曜日 ※8月12日は臨時閉館	<b>小浜町並み保存資料館</b> 湾の掛軸など季節の展示。 開館時間：午前10時～午後5時 入館料：無料 休館日：毎週火曜日
<b>旭座</b> 色とりどりの風車を展示中。 観覧時間：午前10時～午後4時 入館料：無料 休館日：毎週火曜日	<b>小浜市鯖街道 MUSEUM</b> 小浜放生祭の囃子の譜を展示中。 開館時間：午前9時～午後5時 入館料：無料 休館日：毎週火曜日 ★プレゼント交換はこちら★	<b>小浜市鯖街道 MUSEUM</b> MAP

ポストカード(台紙)にお魚スタンプで彩りを添えて、手紙を出そう！

**さばりんスタンプラリー**

目印はさばりん！各館でお魚スタンプを集めてプレゼントをゲットしよう！各館にハガキとして使える台紙を用意しています。5館達成した方は鯖街道MUSEUMに台紙をお持ちください。クリアファイル、お箸、レトロバステープ糊の中から1つお渡しします。(先着300名)

お問合せ 小浜市教育委員会文化課  
Tel:0770-64-6034



## 小浜西組町並み協議会からの報告とお知らせ

- 小浜町並み保存資料館にて広報委員会を開催**  
 日時 9月11日(金) 19:00 4名出席  
 議題 町並み通信秋号内容等について
- 小浜町並み保存資料館にて建築委員会を開催**  
 日時 9月23日(水) 19:00 7名出席  
 議題 重伝建修理事業における設計・施工における注意箇所等について

**史跡後瀬山城跡シンポジウムを開催します**  
 日時 令和2年11月28日(土)  
 午前の部 10時～12時 後瀬山城跡 探訪(八幡神社集合)  
 午後の部 1時～4時 講演会及びパネルディスカッション(旭座)  
 主催 文化課

多数ご参加を  
お願します

小浜西組の URL <http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/> **小浜西組** **検索**